

ネット社会 & 生成 AI の時代を生きる力 (世代間プロ)

国際化情報化社会が進展し、AIなどの技術が発達すると、氾濫する知識情報、エセ情報など、真贋の判断が難しい情報や知識が飛び交います。その中で、どのようにエセ情報(フェイクニュース)を見破り、悪意ある宣伝(プロパガンダ)から自分を守り、しっかりした自分の考え方を育み、チームで協働して働き、合意形成をしながら、自他の創造力を磨き方法を考えます。

- I アナログ(連続・非電気)思考・・・AIに頼らず、持っている知識・経験を駆使して自力で考える。
- II デジタル(段階・電気)思考・・・ICT活用、データに基づいて考える、ON、OFFの二元思考です。
- III パラレル(平行)思考・・・複数の情報を比較する。情報の出所を確認する。立ち位置を変える。
- IV ロジカル(論理)思考・・・論理的に考えると矛盾するところが発見できる。

生成 AI vs ちょっと! GPT

～アナログ(非電気)思考 & デジタル(電気)思考・まずは自分の頭で考えてみる～

- 問題1: 日本の飼い犬、飼い猫は何匹ぐらいいると思いますか。
 - ①(アナログシンキング)まずは、スマホPCを使わずに、グループで話し合います。日本の人口は一億二千万人、①全所帯数は? ②ペットのいる所帯は? ③犬や猫を飼っている所帯は? という具合に生成AIに頼らずに論理的に推測してみましょう。
 - ②: スマホ、PC検索、AI機能で調べて、アナログで考えたものと比べてみましょう。
- 問題2: 日本人は一年間にどの位の米を食べると思いますか。?(問題1①②の要領で)
 - ・問題2-2: 一番米を食べる県はどこだと思いますか?
- 問題3: 日本人が一年で食べる魚の量は? (問題1①②の要領で)
 - ・問題3-2: 世界で一番魚を食べる国は?
- 問題3-3: 世界で一番肉を食べる国は?
- 問題4: 冷蔵庫を眺めたら、牛肉、ニンジン、タマネギ、小麦粉、ジャガイモ、ピーマン、チーズ、バターが入っていました。全部使う必要はありません。スマホ・PCの生成AIに相談して、料理を考えてください。調味料は自由に使えます。
 - ・問題4-2: いくつの料理ができましたか?
 - ・問題4-3: どの料理を作ることになりますか?

視座を動かし、視点を絞り、視野を広げる

～ラテラル(水平)シンキング・視座、視点、視野を変えると違った姿が見えてくる～

- I ラテラル(水平)思考法・・・ロジカル(論理的)ではない自由な発想、アイデア、創造力、空想力を鍛える思考法
 - 問題1: 「たこ焼き」や「お好み焼き」のルーツを調べてみましょう。たくさんの情報を集めて、真贋とその根拠を確かめてみてください。答えは出なくてもいいです。絞り込めない複数の情報がある場合は、併記するか、諸説ありますとまとめてください。
 - 問題2: 迷惑メールの見破り方を考えよう。
 - ①視座を動かす・・・いつもとは違う立ち位置から見てみる。(直観で行動しない。友だちに話してチェックしてもらう。別ルートで確認。)
 - ②視点を絞る・・・漠然とみていた場所を焦点を絞ってみる。(迷惑メールの特徴を学び、意識してみる。)
 - ③視野を広げる・・・いつもは見逃しているところをしっかりと見る。(アドレス、電話番号、日本語など、おかしいところはないか)



バットモンに注意